

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	(法令補助)・その他補助	開始時期	平成31年4月1日	終期	令和4年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市有害鳥獣捕獲の担い手緊急確保事業補助金 有害鳥獣による被害を防止するため、狩猟免許の取得等を行うものに補助金を交付するもの						
款・項・目	衛生費 保健衛生費 環境保全費						
所属等	環境部 環境政策課 電話 025-226-1359						

年 度		令和元年度（1年目）		令和2年度（2年目）		令和3年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	540	県 270	540	県 270	540	県 270
	決算(千円)	465	県 232	247	県 124	513	県 257
補助率	補助対象経費の一部(上限54千円)		補助対象経費の一部(上限54千円)		補助対象経費の一部(上限54千円)		
目 標	助成件数 10件/年 <目標が数値でない場合の評価方法>						
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	10件			120.0%	12件
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上			50.0%	5件		
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表	補助事業者が個人であり、公表は行っていない。						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新型コロナウイルス感染症の影響による免許取得に係る試験の延期等により、R2年度は助成件数が減少したが、R3年度は目標件数を上回った。今後も引き続き補助金活用について周知する。				
	<g～hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること					
当事業の補助事業者が翌年の有害鳥獣捕獲等に従事しており、一定の効果がある。引き続き県の補助事業を活用し、当事業を継続して実施することにより有害鳥獣被害防止の担い手確保のため環境整備を図っていく。					